

## 一般廃棄物処理基本計画策定について

### ○策定の目的

豊山町では、一般廃棄物処理基本計画（平成19年度を初年度とする15年間）を平成19年3月に策定しました。この10年余りの間にごみ処理環境は大きく変化し、関係法令である家電リサイクル法や食品ロス削減推進法の施行や、廃プラスチック問題など新たなごみ処理の対応が迫られています。

また、将来的には人口減少・少子高齢化によりごみの排出量減少やごみ質の変動も想定され、来年7月には建設中の名古屋市北名古屋工場が完成することから、今回、一般廃棄物処理基本計画を策定することになりました。

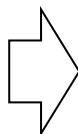
### ○現一般廃棄物処理基本計画の目標と実績

項目	単位	実績		目標	評価
		平 20	平 30	令 3	
家庭ごみ原単位	g/人・日	616	614	568	未達成
資源化量原単位	g/人・日	125	77	128	未達成
事業系ごみ	t/日	12.2	6.0	11.4	達成
総排出量原単位	g/人・日	1,586	1,069	1,465	達成

### ○計画策定に向けて盛り込む事項(アンケート結果などから)

現状の課題

- 町の3Rへの取組がわかりにくい。
- ごみ処理や3Rの情報がわからない。
- ごみ処理費用負担の在り方
- ごみ排出量の目標設定



計画に盛り込む事項

- 町の4Rの取組の周知方法
- ごみ処理や4Rの情報提供の方法
- ごみ処理費用負担の検討
- ごみ排出量の目標